

CAD利用技術者試験2級対策講座のカリキュラム

～～目標とする習得レベル(仕上がり像)～～

注1

ACSPの認定テキストを使用し、CAD利用技術者試験2級試験に合格する。
また、合格に辿りCADシステム関連の基礎知識、JIS規格に沿った製図のルール
(決まり事)に則った図面の描き方ができる。

章	テーマ	内容
第1章	CADシステムの知識と利用	<ul style="list-style-type: none">・CADシステムの概要と機能について・CADシステムの基本機能について<ul style="list-style-type: none">①作図機能(線分や円など多数あり)・CADの作図データについてなど その他あり
第2章	CADシステムのプラットフォーム	<ul style="list-style-type: none">・CADシステムとハードウェアについて・CADシステムとソフトウェアについて・ネットワークの知識について・情報セキュリティと知的財産についてなど その他あり
第3章	CADシステムの関連知識	<ul style="list-style-type: none">・CADシステムの運用・管理と課題について<ul style="list-style-type: none">①作業環境と作業方法②システム利用による業務の効率化について・3次元CADの基礎となる考え方やメリットについて など その他あり
第4章	製図の知識	<ul style="list-style-type: none">・製図一般について・製図の原理と表現方法について・製図における図形の表現方法についてなど その他あり <p>※製図に関しては、JIS規格に則ったものとなります</p>
その他	模擬テスト	<ul style="list-style-type: none">・三面図の描き方・サンプル問題の解説・過去問題の解説 <p>※解説については、分からない部分を中心に行います</p>

注1. ACSPとは、一般社団法人コンピュータ教育振興協会のことです。

※試験内容について、一般社団法人コンピュータ教育振興協会のホームページから確認できます。

※カリキュラムは受講生様のレベルによって、内容は若干変更になる場合がありますので
ご了承ください。